

会社の大掃除は法律上の義務！？

—五光社メルマガVOL.17—



早いもので、2021年もあとわずか。年末といえば何といても「大掃除」ですよ。

「早い時期から始めて、毎日少しずつ」とは思っている、
日々の仕事に追われているうちに仕事納め.....

なんてこともあるかもしれません。

どの会社でも当たり前のように行っているオフィスの大掃除ですが、
実は法律で定められていることを知っているでしょうか。

労働安全衛生規則の第619条では、

「日常行う清掃のほか、大掃除を、6ヶ月以内ごとに1回、定期に、統一的に行うこと」と定められています。



大掃除を義務付けている理由とは

大掃除を法律で義務付けているのは、社員の安全と衛生を守るためです。

オフィス内が雑多な状態になっていると、思わぬ事故につながりかねません。

また、不衛生な環境は病気などの原因にもつながります。

大掃除は安心して働ける環境を維持するために重要な役割を担っているのです。

大掃除は法律で定められており、どれだけ他の業務が忙しくても必ず行わなければいけません。

その会社の方針にかかわらず、通常の掃除のほかに大掃除をすることはどの職場でも義務となっています。



【見えない場所で効果てきめん！】

今回は数ある大掃除箇所の中で工作機械のクーラントタンク内のスラッジ除去についてお話しします。

工作機械では日々、金属を削り続けていますので、スラッジは発生し続けるものです。

クーラントタンク内にそのままスラッジを放置し、回収しないとクーラント液を腐敗させ、フィルターを目詰まりさせて、加工に悪影響を及ぼします。

スラッジはあらゆる隙間から洩れ、浮遊しながら仕切りを乗り越え、切削液と共に仕切りをくぐり、タンクのいたるところに存在しているため、こまめにスラッジを除去することが大切です。

しかし、GW前やお盆前、年末などの大掃除以外、スラッジ除去に対してあまり手をかけきれないのが現状です。

現場により、スラッジをバキューム式で回収する装置を使用されていたり、業者に依頼されている現場もありますが、装置の使用勝手がよくなかったり、委託費用がかさむなどの悩みが付きまといま。

加工の品質維持や経費削減のためにも、毎日使用しても、簡単に扱やすく、メンテナンスが容易なスラッジ回収装置を選ぶことが改善のカギとなってきます。

当社お勧めのスラッジ回収装置をご紹介します。



上をクリックして頂くと製品紹介動画がご覧になれます。

NR スラッジ回収装置 NRCシリーズ

コンプレッサーエアーを利用して効率的にスラッジを回収！！

マシントラブル回避と切削油費のコストカットを実現。

本装置は、工作機械の切削液タンクの底に沈殿したスラッジと切削液を強力に吸引し、

きれいにした切削液をタンクに戻す循環式掃除機です。

永進テクノ(株)

エコイト（沈殿スラッジ回収装置）の特徴

シンプルな構造でコンパクトなのに高性能

メンテナンスが容易なため、長期間安定して回収が可能

水中版の掃除機！短時間&ハイパワーで沈殿スラッジを手軽に一掃

キャスター付きなので、移動が容易

完全エアー駆動で電気を使わず、安心安全

現場が使い続けることを一番に考慮し、簡単操作で

幅広い方が使用可能

NR NaI TO Renovation **eit** 永進テクノ株式会社

上のロゴをクリックして頂くと詳細な製品情報がご覧になれます。

デモ機による実演出来ますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせはこちらから

お電話でのお問い合わせは下記へ！

【TEL:042-554-0224】